

## 第2回ビジネススクール

年5回程度当社グループで行っている勉強会の第2回目が1月24日(土)に開催されました。

- 今回は・・・
- ☆生活支援サービスでの新規サービス計画案発表 (担当：築地)
  - ☆営業マインドについて (担当：お仕事人メンバー)
  - ☆「いい会社とは」を考えるⅡ (担当：篠崎)

以上のようなテーマで学びました。

新規サービス計画案発表、営業マインドについては営業活動の現状や自社の強みを活かした今後の取り組みを話し合うことができ、お客様により良いサービスを提供していくための貴重な時間となりました。

「いい会社とは」を考えるⅡでは、現状の施設・設備・用具等について改善できる点はないか?や「社内で褒め合える風土」を目指し導入したナイスカードについて提案や改善案を話し合いました。たくさんの意見が出ており、当社がより良い会社になっていくための充実した勉強会だったと思います。 川邊 力



新規サービスについて真剣に話し合っています！



より良い会社作りのためにたくさん意見を出し合いました♪

### ぶらり温泉一人旅

厳しい寒さも徐々に弱まり、春の香りをほのかに感じる季節となりましたが、皆様どのようにお過ごしでしょうか？

温泉大好き森上が第12回目にご紹介するのは小天温泉「那古井館」です。実はこの温泉地、あの夏目漱石が小説「草枕」を考えたところなのです！漱石が実際に宿泊したのはこのすぐ近くにある「前田家別邸」といわれています。

皆さんは小説「草枕」ご存知でしょうか？

「山路を登りながらこう考えた。智に働けば角が立つ。情に棹(さお)させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角(とかく)に人の世は住みにくい」の冒頭部を聞いたことがある方はいらっしゃるかもしれません。

夏目漱石を知らない方もこれを機に日本文学の世界に触れてみてはいかがでしょうか？



→ 漱石が詠んだ句





← 情緒ある那古井館の庭

小天温泉(おあまおんせん) 【那古井館】  
〒861-5401 熊本県玉名市天水町小天 8277  
TEL.0968-82-2035 FAX.0968-82-3934  
アクセス 菊池 IC から玉名方面に右折し  
501号線沿い左手セブンイレブン傍

### 遺品整理士はミタ⑩

私達には必ず“最期”が訪れます。その後、どうなるのでしょうか。もちろん遺された家族の方は、私達の遺品や財産などの身辺整理を行うこととなります。

ところが、この身辺整理、家族の方にとっては非常に重い仕事なのです。

それは、単に“疲れる”とか“時間がかかる”とか、それだけの理由ではありません。

遺された家族は、私達が遺したひとつひとつの“コト”を確認しながら、作業を行います。その作業の過程で、時には家族間で揉めることもあります。

また、故人のことを思い出し、「もっとこうしてあげれば良かった」とか、

あるいは「ああすれば良かった」、という後悔や自責の念が生じることもあります。

さらには、急逝の場合などには、私達が“墓場まで持っていくつもりのコト”まで、

家族が整理することもあります。この時、家族にとっては“知らない方が良かったコト”まで知ってしまうこともあるのです。このように、逝去した後の身辺整理は、家族にとって、とても重い仕事なのです。私が遺品整理や生前整理で感じる共通の事があります。それは整理出来ない方の問題として処分の判断基準が「使える」か「使えない」で判断されている事です！思い切って整理するには「使う」か「使わない」で判断する事をお勧め致します！

お仕事人 蒲原 展之

遺品整理・特殊清掃のお仕事人



### ～歴史好きの歴史小話⑫ 「割符」の衰退

前回、前々回と室町時代には「割符(ワッブ/サイフ)」という為替に相当するものが流通していた、というお話をしました。ところで15世紀にかなり流通していたこの「割符」ですが、16世紀になるとほとんど見られなくなります。それは「割符」が安全なものではなくなってしまったからです。その原因として、流通構造の変化が考

えられます。室町時代、関東以西の本州の大名は京都にいたることが義務づけられていましたので、モノ・カネが京都に集まる流通構造ができていました。しかし応仁・文明の乱後、それらの大名が皆地方に下って行ったのでモノ・カネが京都に集まらなくなり、流通構造の変質が起きました。その影響により「割符」の流通が途絶えたということです。 小寺 敬

### 山本恒平の! ? 快適生活問答

このコーナーでは、皆様の日々の生活を少しでも快適に過ごせるよう、お得な情報をクイズ形式でお届けして参ります。日々寒さが増す今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？この時期は空気の乾燥などが気になりますよね。第12回はそんな乾燥した部屋を加湿器に頼らず、湿度を上げる3つの方法を紹介します。その3つに当てはまらないものは次のうちどれでしょうか？

- A. 観葉植物を置く B. 濡れたタオルを干す C. するめいかを干す D. 洗濯物を干す

答えは次号で発表します。また、お仕事人ホームページのブログでも発表致しますので、3月2日のお仕事人ブログを是非ご覧下さい。(http://www.oh-sigotonin.jp/)

正解者の中から抽選で3名様にQUOカード1,000円分をお送り致します。なお、締切は2月末日とさせていただきます。

【応募方法】ハガキにご住所・お名前、クイズの答えと今回の『きょうえい通信』に関するご意見・ご感想(特に興味深かった記事や今後読んでみたい記事など)を添えて、下記の宛先に送って下さい。

●宛先：〒838-0121 小郡市上岩田 766 共栄資源管理センター小郡宛

なお、ハガキに記載された個人情報「個人情報保護に関する法律」に則り適切に保護致します。

※前回のクイズは鏡餅のカビを防止する方法でしたが、答えはD. 焼酎でした。焼酎のアルコールの消毒作用でカビが生えにくくなります。

前回の当選者は、小郡市三沢 U様、小郡市光行 K様、小郡市寺福童 N様の3名でした。まだまだ応募が少ない状況ですので、皆様賞品をGETするチャンスです！どしどしご応募下さい♪